

JIS

建築免震用積層ゴム支承一 第3部：高耐久・高性能の仕様及び試験方法

JIS K 6410-3 : 2018

平成30年2月20日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 化学・環境技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	千葉 光 一	関西学院大学
(委員)	今井 勇	一般社団法人日本ゴム工業会
	大石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大野 香代	一般社団法人産業環境管理協会
	小川 修	一般社団法人日本塗料工業会
	倉品 秀夫	公益社団法人自動車技術会
	小森 亨一	一般社団法人日本分析機器工業会
	斉藤 良	日本プラスチック工業連盟
	四角目 和広	一般財団法人化学物質評価研究機構
	高津 章子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	中島 真理	一般社団法人日本ゴム工業会
	中村 優	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
	野中 玲子	一般社団法人日本化学工業協会
	保倉 明子	東京電機大学
	松永 直樹	拓殖大学
	三浦 安史	石油連盟
	森川 淳子	東京工業大学
	山崎 初美	主婦連合会
	山田 美佐子	一般財団法人日本消費者協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 30.2.20

官 報 公 示：平成 30.2.20

原案作成協力者：一般社団法人日本ゴム工業会

(〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-5-26 東部ビル TEL 03-3408-7101)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：化学・環境技術専門委員会 (委員長 千葉 光一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 記号	2
5 種類	2
5.1 タイプ	2
5.2 グレード	2
6 要求事項	3
6.1 一般	3
6.2 材料	3
6.3 積層ゴム支承	3
7 試験方法	10
7.1 一般事項	10
7.2 圧縮特性の依存性試験	10
7.3 せん断特性の依存性試験	12
7.4 耐久性試験	14
7.5 引張限界ひずみ試験	16
7.6 引張特性の依存性試験	17
7.7 引張破断応力及び引張破断ひずみ試験	19
8 検査	20
8.1 形式検査及び受渡検査	20
8.2 積層ゴム支承の検査	20
9 製品の表示	24
9.1 表示項目	24
9.2 表示の場所及び方法	24
9.3 表示例	24
解 説	26

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づき、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS K 6410 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS K 6410-1 第1部：仕様

JIS K 6410-2 第2部：試験方法

JIS K 6410-3 第3部：高耐久・高性能の仕様及び試験方法

建築免震用積層ゴム支承— 第3部：高耐久・高性能の仕様及び試験方法

Elastomeric seismic-protection isolators for buildings— Part 3: High-durability and high-performance specifications, and test methods

序文

JIS K 6410-1 は、建築物を地震から保護するための免震用積層ゴム支承に必要最低限の一般的な仕様について規定している。この規格は、免震用積層ゴム支承に対する要求が多様化・高度化している技術背景の下、今後の課題となる長周期地震動などの繰返し外力が作用する免震建築物に用いることを考慮し、性能項目の数、性能値の信頼性などの扱いも加えた高耐久・高性能の仕様及び試験方法を制定したものである。

なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、長周期地震動及び／又は風荷重の影響を受ける建築物などの免震構造に用いる高耐久・高性能の積層ゴム支承について、その仕様及び試験方法を規定する。

警告 この規格の利用者は、積層ゴム支承及びゴム材料の試験に関わる通常の作業に精通していることを前提とする。この規格は、その使用に関連して起こる全ての安全上の問題を取り扱おうとするものではない。この規格の利用者は、各自の責任において安全及び健康に対する適切な措置をとらなければならない。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 7721 引張試験機・圧縮試験機—力計測系の校正方法及び検証方法

JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯

JIS G 3141 冷間圧延鋼板及び鋼帯

JIS K 6410-1 建築免震用積層ゴム支承—第1部：仕様

JIS K 6410-2 建築免震用積層ゴム支承—第2部：試験方法

JIS Z 8401 数値の丸め方